

⑨ 日本国特許庁 (JP)

⑩ 実用新案出願公開

⑫ 公開実用新案公報 (U)

昭58—97630

⑪ Int. Cl.³

G 05 G 1/14

B 60 K 23/02

B 60 T 7/04

識別記号

庁内整理番号

7369—3J

6948—3D

7146—3D

⑬ 公開 昭和58年(1983)7月2日

審査請求 未請求

(全 2 頁)

⑭ アジャスタブルペダル

豊田市トヨタ町1番地トヨタ自動車工業株式会社内

⑮ 実 願 昭56—198449

⑯ 出 願 人 トヨタ自動車株式会社

⑰ 出 願 昭56(1981)12月24日

豊田市トヨタ町1番地

⑱ 考 案 者 木村賢治

⑲ 代 理 人 弁理士 神戸典和 外2名

⑳ 実用新案登録請求の範囲

クラッチペダル、ブレーキペダル等車両用ペダルであつて、

車体に固定のブラケットによつて水平軸線まわりに回動可能に支持され、下端部に連結部を備えた上部アームと、

前記連結部に、車両の前後方向に長く形成された案内溝および該案内溝に平行な直線に沿つて形成された係止歯と、

上端部に前記案内溝に摺動可能に係合する突起を備え、下端部にペダルパッドを備えた下部アームと、

該下部アームに回動可能に取付けられ、前記係止歯と噛合うことによつて該下部アームの前記案内溝に案内された前後方向の移動を阻止する爪部材と、

該爪部材を前記係止歯と噛合う向きに付勢するばね手段と、

連結手段によつて前記爪部材に連結され、前記ばね手段の付勢力に抗して該爪部材を前記係止歯から離脱させる手動操作部材とを含むことを特徴とするアジャスタブルペダル。

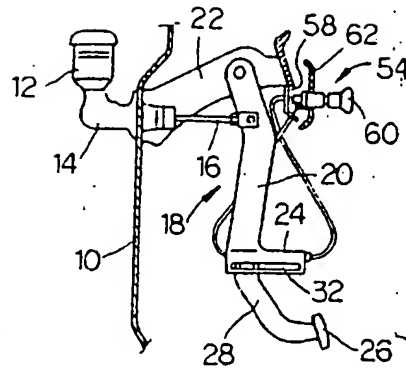
図面の簡単な説明

第1図は本考案の実施例であるアジャスタブルクラッチペダルを含む側面図(一部断面図)、第2図は第1図に示すペダルの要部正面図(一部断面図)、第3図は同ペダルの連結部周辺を一部切欠いて示す要部側面図、第4図は第1図における操作部材の周辺を拡大して示す要部側面図(一部断面図)、第5図は運転者の姿勢を、シート位置、クラッチペダル位置との関係において示す説明図、第6図は本考案の他の実施例であるアジャスタブルクラッチペダルの要部側面図、第7図は第6図におけるⅦ—Ⅶ断面図、第8図は第7図における爪部材とケーブル係合端部との係合状態を示す正面断面図である。

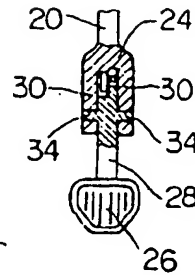
18、134:クラッチペダル、20、84:上部アーム、22:ペダルブラケット、24、86:連結部、26:ペダルパッド、28、96:下部アーム、32、98:長穴(案内溝)、34、102:突起、36、108:コイルスプリング、38、118:係止歯、40、114:爪部材、42、124:ロック解除用ケーブル、44:移動用ケーブル、54:操作部材、122:ねじりばね。

BEST AVAILABLE COPY

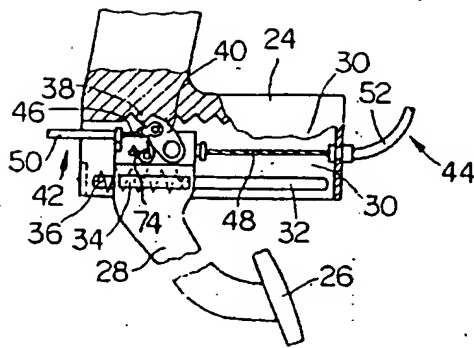
第 1 図



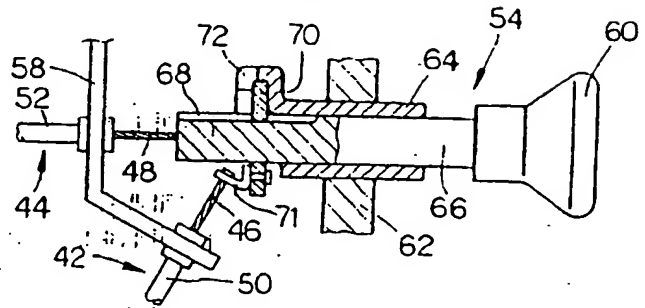
第 2 図



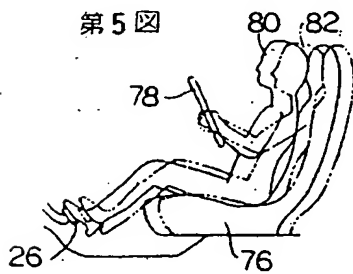
第 3 図



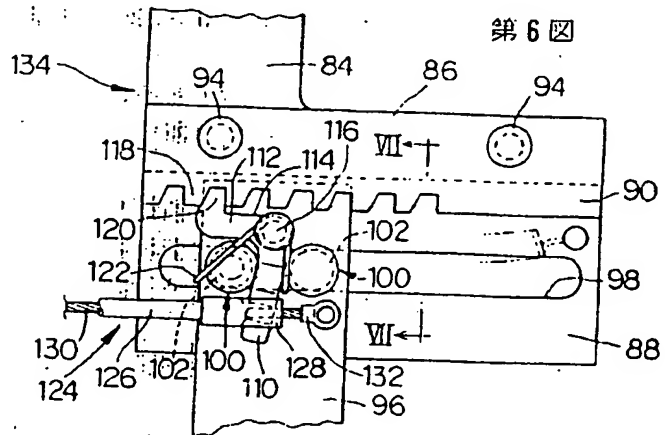
第 4 図



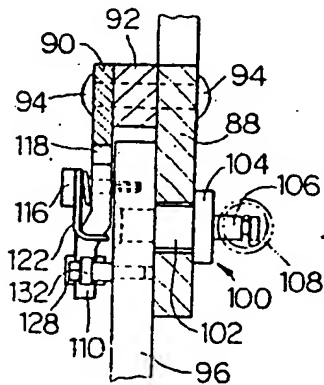
第 5 図



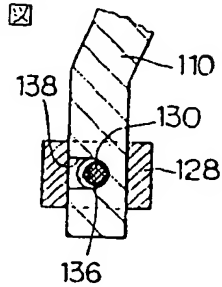
第 6 図



第 7 図



第 8 図



BEST AVAILABLE COPY